



インスピレーションになる



例会日 ■平成 30 年 11 月 22 日(木) 会場 ■割烹八文字屋 開会点鐘 ■12:30 2018-19 年度 VOL 19

三春 RC テーマ:「、繋げようロータリー、繋がろうロータリー」

— 50年続いたロータリーが100年続きますように —

Contents:ロータリー財団月間プログラム・クラブ協議会③

【例会】	司会:三條安國 SAA	5.幹事報告
1.開会点鐘		6 各委員会報告
2.ロータリーソング「我らの生業」		7.財団月間プログラム
3.四つのテストの唱和		8.クラブ協議会③
4.会長挨拶		9 閉会点鐘

会長挨拶 (第49代会長 石川和広)



皆様今日は、先週例会
ありませんでしたので
2週間ぶりの例会とな
りました。前回は尾張
旭の皆様と地区より佐
藤委員も出席頂きまし

た。そのときは紅葉真っ盛りでしたが、今日は
柿がいろずいて誰かが青くなる時期も足早に
通り過ぎてしまって 木枯らしが吹き初雪
の便りが聞かれる季節となりました。風邪も
ぼちぼち流行りだしています。インフルエン
ザワクチン接種毎年なさっている方はそろそ
ろ接種していたほうがよいかもかもしれません。
「光陰矢の如し」で私の会長職も熱中症を心
配している時期から風邪を心配する時期に差
し掛かってきました。5か月間白岩幹事さん

筆頭に皆様ご協力いただき誠にありがとうご
ございました。明日明後日とロータリーの中間
・選挙ではありませんが中間大会の地区大会
があります。ご参加いただきます皆様には
来週の例会でご報告お願いいたします。

ところで、本日は1月が財団月間というこ
とで川又財団委員長より卓話していただいた
後に橋本国春エレクト中心にクラブ協議会で
今年度のメインテーマの会員増強について足
元を固め50周年事業に向かいたいと思いま
す。渡邊宏二さんが実行委員長引き受けて下
さいましたのでスケジュールなども徐々に決
めたいと思います。皆様よろしくご協力願
いします。今日はお手元に11月号のガバナー
月信届いているかと思いますが大内ガバナー
補佐が会長挨拶には月信を言えとおしゃっ
ておられますので前回の例会でガバナーメッ

セージで各地で会員増強に熱心に取り組んでもらっているのはうれしい反面ベテラン会員の退会もあるのが残念だという事と「四つのテスト」について触れましたがその他には白岩幹事さんの地区国際奉仕委員長として9月2日の合同セミナーでいなわしろ花火大会の報告をされた記事が載っております。また各クラブ会長の方針の記事があります。その中を見ますと会員増強と「退会防止」、「インスピレーションになろう」、「エンジョイロータリ

ー」が共通のテーマのようです。目立ったテーマはいわき平東 RC の原田会長の「為せばなる為さねばならぬロータリアン 燃えていこうよ少しでも」でした。その他にわかったことは来年50周年を迎えるクラブが郡山東と浪江 RC もそうだということで実行委員会と連携して進めるとの記事がありました。三春も渡邊実行委員長、橋本国春エレクトとともに準備段階に入ろうと思いますので皆様もご協力よろしくお願いします。



幹事報告

◇白岩 良子 (第49代)

1. 11月23日(金) 地区大会リステル猪苗代
11月24日(土) 会津風雅堂 7:15 出発・八文字屋
2. 11月29日例会は地区大会報告です。
参加した会員の方は報告お願いいたします。
尚、報告の原稿は、渡邊宏二会報委員までメールで
お願いいたします。
メールアドレス：yamadai@orange.plala.or.jp
3. 県中分区のクリスマス会 滝根 12/18(火) 本宮・常葉・船引 12/19(水)
出れる方はご協力ください、事務局から参加・不参加の問い合わせをいたします。
4. 八潮とのゴルフ&懇親会 4月20日(土) ゴルフ懇親会(交流)・21日(日)
5. 春日部西との友好クラブ更新・合同例会・三春クラブ親睦旅行を5月12・13日 塩原温泉
で開催



各委員会報告

◇渡邊 宏二さん

先日の理事会に於きまして、50周年記念事業実行委員長に指名されました渡邊宏二です。光栄ではありますが、自分がつとまるかどうか大変不安でなりません、皆様のご指導・ご協力をいただきながら努めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

尚、12月か1月ごろに、会員全員の組織、構成を立ち上げたいと思っておりますのでその際にはよろしくお願いいたします。

◇三條安國社会奉仕副委員長 (SAA)

■ 三春秋まつりの御礼について

11月10日(土)11日(日)に開催されました三春秋まつりでは会員皆様には大変お世話になりました。おかげさまで、ペットボトルの収集(24袋)中古楽器収集(3箱)集まりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



財団月間プログラム

◇川又暉之財団・米山委員長

ロータリー財団の定義；

ロータリー財団は、寄付を受取り、ロータリークラブや地区の人道的及び教育的活動で、ロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人

ロータリー財団の使命；

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること
非営利組織である当財団は、ロータリー会員はじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者からの自発的な寄付によってのみ支えられている



ロータリー財団の寄付；

1. 年次基金、2. 恒久基金、3. 使途指定寄付、
4. その他・ロータリーカード(個人、法人)、ダイナースカード

ロータリー財団活動方針；

方針；地区財団資金活動の活用は、地区でもクラブでも常に公平、透明、かつ高潔性をもって運用する

目標；詳細は当日の配布資料をご参照ください

地区目標；

1. 申請クラブ、各プロジェクトの完全実施を達成する
2. 次年度計画は、全クラブからの申請を推進する
3. グローバル補助金の活用を促進する
4. 職業研修(VTT)の実施に向けた活動を推進する
5. 財団奨学生との積極的な交流を図る
6. 「世界平和のために働きたい」平和フェローを募る
7. ポリオ撲滅への協力を推進する
8. 年次基金・恒久基金・ポリオ基金の促進と大口寄付者の発掘、マルチプルポールハリスフェロー、ベネファクターの推進を図る

9. 全クラブの年次寄付（会員一人当たり150\$）の達成を推進する
 昨年の三春RCは、一人平均99\$（10,730円）
10. ポリオプラス基金への寄付（会員一人当たり30\$）の達成を推進する
 三春RCは、出来ていない

ロータリー財団の活動；詳細は配布資料をご参照ください

I. 寄付を集める活動 年次基金、恒久基金、使途指定寄付
クラブ財団委員会

II. 寄付を使う活動 地区補助金、グローバル補助金
奉仕プロジェクト委員会
社会奉仕委員会 国際奉仕委員会

3年前の年次寄付額+恒久基金の投資収益が下記の財源

<u>地区財団活動資金（DDF）</u>	地区補助金 (DDFの50%以下)
	グローバル補助金、寄贈
<u>国際財団活動資金（WF）</u>	グローバル補助金 承認されたプログラム
	グローバル補助金；DDF：WF1、現金1：WF0.5

財団資金の仕組み；詳細は配布資料をご参照ください

3年の資金サイクル；地区からの年次基金への寄付は、3年間投資される。

3年後、寄付の50%が国際財団活動資金（WF）に、残り50%が地区財団活動資金（DDF）になる。

RI D 2 5 3 0 地区補助金の申請と採用の基準 詳細は配布資料をご参照

申請資格；地区主催の「地区補助金管理セミナー」への出席及びクラブと地区との間の覚書（MOU）の締結が必要。

申請；詳細は配布資料をご参照ください。主なものを述べます。

1. プロジェクト実施期間は7月1日から翌5月末日
2. 申請締め切りは、実施前年度3月31日まで
4. 1クラブ1プロジェクトの申請が原則
8. 申請の承認以前の着手は認められない
14. ロータリー以外の団体によって実施されている活動に充てることができる

審査；詳細は配布資料をご参照ください

4. 審査に於いて、クラブの3年前の1人当りの年次基金が、1人当たり平均150US\$未満のクラブについては、ロータリー財団への寄付の要請や補助金額を減額する場合がある。
 ……これは、寄付の任意性に反するのではと思います……

三春RCは次の3つの問題があると思います

1. 1人150\$は、月1,000円の12,000円では不足する。
2. 三春RCは、個人単位のポリオの寄付がなされていない。
3. 上記「審査4」について減額の実態を確認すべき。

以下の説明項目については資料をご参照ください。



クラブ協議会③

◇橋本国春会員委員長

会員増強・拡大について

1 検討経過

○8月20日理事会での意見

①昨年度から勧誘を進めている候補者と話を進める。

新たな勧誘候補者も検討する。

②ロータリー活動の理解を得る行動を起こす。(活動パンフレット等の作成)

③会費等についても検討してみてもどうか。(クラブ細則第6条年会費18万円)

○8月30日例会意見の集約

① ロータリーについて、会員自身をもっと知るべきである。

② ロータリークラブ活動を、多くの人に知って貰うべきである。

③ ロータリークラブ会員は、時間的、財政的負担が多い。

(風評もあり、新会員募集にあたっては、障害になっている面もある)

○9月20日例会意見の集約

① 若い人は、時間に余裕ない。例会の回数を変更してはどうか。昼を1回減に、夜を2か月に1回にしてはどうか。

② 事業の見直しも行い、事業も減らしてはどうか。

③ 中古楽器の収集ポリビアへの送付事業は、公共イメージ向上には大切であるが、負担軽減を図る一環として、友好クラブとの共同事業としてはどうか。

④ 財政的見直しも必要で、会員拡大には新会員、親子会員の会費を下げることも必要

⑤ 例会、会費を減らす必要ない。会費を下げて内容に魅力がなければ入会者いない。

⑥ 35歳以下は会費を半額にしてはどうか。

⑦ ロータリークラブの奉仕活動内容を知って貰い、酒飲み団体との風評を払拭

⑧ 常に、見直し検討は必要でもある。



○会員からの意見（メール）

- ①どんな良いことをしていても、それで入会する人はほとんどいないと思う。あの人達がやっている団体なので、入りたいと思われるのが理想と思う。

2 会員増強・拡大を図る観点からの考え

「時間的」・「財政的」負担軽減を図る。

（1）会費等

- ①入会賛助金 1 万円の廃止
②会費の削減 年額 18 万円を 15 万 6 千円（月額 1 万 5 千円を 1 万 3 千円）
③家族会員の会費減額（2 人目以降）

（2）例会

- ①例会回数の削減（内容を検討し、より一層の充実を図る。）
②各委員会の事業見直し。

○当日の意見

- ・早く決定し、親子会員を勧誘して、会員を増やすべき。
- ・家族会員 2 人目は、8 千から 1 万円で検討すべき。
- ・特に、異論はない。

以上の意見で集約しましたが、他に、ご意見等ある方はお願いします。それらを踏まえて、理事会に諮りたいと考えています。

閉会点鐘



国際ロータリー第2530地区
三春ロータリークラブ



			TEL	FAX	E-mail
例会場	割烹文字屋	三春町字大町 18-1	62-5757	62-3174	hashimoto@8monjiya.jp
事務所	〒963-7759	三春町八島台 5-3-9	62-2334	62-2334	remiharu@gmail.com
会長	石川 和広	三春町字中町 1-1	62-2630	62-2222	dr-kazu@joy.ocn.ne.jp
幹事	白岩 良子	三春町字南町 55-3	62-6024	62-6034	yoshiko@fd-const.com
会報	渡邊 宏二	三春町字荒町 60	62-2410	62-2410	yamadai@orange.plala.or.jp